



# たかなし

NO.12 令和2年7月14日



## 5年生「体験学習」(保呂羽山少年自然の家「出前講座」)

7月3日(金)、保呂羽山少年自然の家の職員の方々を講師に迎え、学校で体験学習を行いました。例年は、自然の家に宿泊して行っているのですが、新型コロナウイルスの影響で、今年は宿泊ができなくなったことから「出前講座」の形で実施しました。

はじめは5年生全員で「P A (プロジェクト・アドベンチャー)」を体験しました。これは、示されたミッションに対して、自分たちで目標を決め、みんなで協力して目標をクリアしていくという活動です。

自分勝手、ばらばらな人間関係ではできない活動です。子どもたちは、みごとに協力して、目標に向かって挑戦していました。

後半は、竹とんぼづくりでした。小刀を使って工夫しながら作製しました。途中で投げ出さず、自分の手で作り上げる体験は、簡単なようで貴重な体験でした。皆、集中して時間いっぱい取り組みました。



手で床を叩くことをみんなで「レ〜...何秒でできるか？」



完成した竹とんぼを無心になって飛ばしています

## 授業参観 (フリー参観)

7月7日(火)は、今年度第1回の学習参観日でした。「三密」を防ぐためフリー参観といたしました。また、PTA全体会を行わず、授業参観のみの1日でした。

たくさんの保護者の皆様及びご家族の皆様にお出だけいただきましたこと、また、そうでありながら、時間帯を配慮されたり、入室の人数を配慮されたりしながら整然と参観いただきましたことに、感謝申し上げます。



子どもたちは、おうちの授業参観を見ただけのがとても嬉しそうです。朝から「楽しい」「楽し」の言葉が飛び交っていました。

### プールの学習 外部講師

子どもたちの泳力向上のため指導者を招いて授業を行っています。水に慣れる学習、基本的な泳ぎ方を身に付ける学習など、学年に応じた指導をしていただいております。



講師の

さん



### 気持ちのよいあいさつ

春から「気持ちのよいあいさつ」がとぎれず、続いています。うれしいことです。また、素晴らしいことです。(心に届くあいさつができる子どもが多いということですから...)

□ 夏になり、校長室の扉を開け放しています…。ある子どもは、廊下から、「おつかれさまです」と声をかけてくれました。別の子どもはわざわざ立ち止まり深く頭を下げて「こんにちは」とあいさつしてくれました。

□ 先日お客がありました。お客様を見送ろうと一緒に廊下を歩いていました。ちょうど休み時間…。すれ違う子どもたちのほとんどが、お客様に対して「こんにちは」と良い笑顔であいさつをしました。お客様からは帰り際に、子どもたちの姿をほめていただきました。